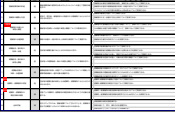
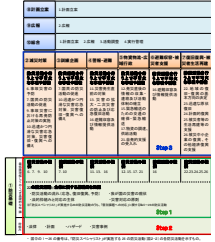
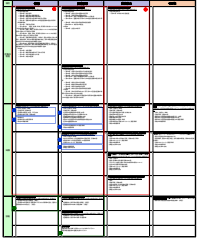
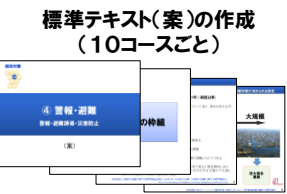
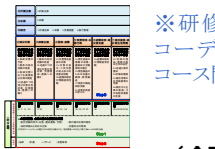
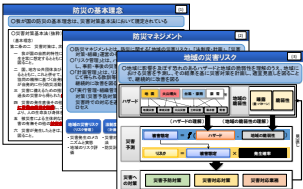
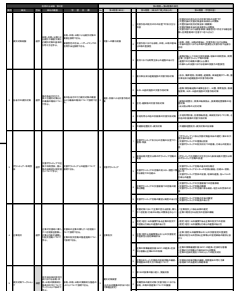


「防災スペシャリスト養成」 検討の流れ

	コースの変遷	研修体系の検証・見直し等		標準テキストの作成	研修指導要領の整備	eラーニングの設計	能力証明の仕組みの設定	人的ネットワークの活性化
		コース構成表	研修体系					
H25年度	3コースの研修  ・幹部コース ・防災中堅コース ・防災一般コース	(コースのコマ割りの見直し)	26の防災活動の設定  ※「防止基本計画」を基に、防災スペシャリストが実施する26の防災活動を整理した上で、能力を身につけるための学習項目を整理					
H26年度	10コースに拡大した研修  ＜防災基礎コース＞ ①防災基礎 ＜個別対策コース＞ ②減災対策 ③訓練企画 ④警報避難 ⑤物資物流・広域行政 ⑥避難収容・被災者支援 ⑦復旧復興 ＜総合管理コース＞ ⑧計画立案 ⑨広報 ⑩総合	コマ割りの見直し (10コースごと)  ※コース別に、コースの「単元構成」、「研修手法」、「単元の概要」、単元ごとの「学習目標」を計画 (カリキュラム)	研修体系の設定 (10コースの設定)  ※26の防災活動が適切に実施できるようになるために、身につけるべき能力の観点から研修コースを設定 構造化表の作成 (10コースごとに作成)  ※受講者が理解しやすいコースとなるように、コースごとに学習項目を構造化して整理し、単元(標準テキストの章)の構成を設定	講師資料の収集 (10コース分)  標準テキスト(案)の作成 (10コースごと)  ※施設研修やeラーニング等、すべての研修の共通基礎となる「標準テキスト」について、作成方法を設定した上で、研修資料を取りまとめ作成		eラーニングの仕組み ○整備段階の検討 Step1 研修受講資格取得 Step2 ①防災基礎 Step3 ②減災対策 ③訓練企画 ④警報避難 ⑤物資物流・広域行政 ⑥避難収容 ⑦復旧復興 Step4 ⑧計画立案 ⑨広報 ⑩総合 ○コンテンツの目的と内容、学習の流れ、整備・運用方針の検討	能力評価の仕組み ○個人の能力評価の検討 1) 研修受講資格 2) 人的ネットワーク参加資格 ○組織の能力評価の検討 1) 能力の高いリーダーがいる 2) 専門的能力のある職員がバランスよくいる 3) 防災基礎能力のある職員が多くいる 4) 組織内に学びの仕組みがある	人的ネットワークの仕組み ○仕組みの検討 1) 専用ホームページを通じた交流の場 2) 直接交流の場 3) 経験の場
H27年度	10コースの研修 ＜防災基礎コース＞ ①防災基礎 ＜個別対策コース＞ ②減災対策 ③訓練企画 ④警報避難 ⑤物資物流・広域行政 ⑥避難所運営・被災者支援 ⑦復旧復興 ＜総合管理コース＞ ⑧計画立案 ⑨広報 ⑩総合	コマ割りの見直し (10コースごと)  ※平成26年度の研修を踏まえて、コース別に講座の内容を見直し コーディネーターを委嘱した4コース(左記の①、②、④、⑥)については、コーディネーターが見直し	(コーディネーター) 研修内容の見直し  ※研修内容の適正化を図るために、コーディネーターの意見を踏まえて、コース間の講座の見直しを実施 (企画検討会) 研修の体系(第1階層～第4階層)の設定とコースの見直し  ※標準的な研修のコースや講座の設定を行うために、研修内容の見直しの結果を踏まえて、研修の体系を設定し、コースの見直しを実施	(企画検討会、コーディネーター) 標準テキストの作成(第1階層～第3階層)  ※研修の体系とコースの見直しを踏まえて、体系の1階層～3階層の各項目について、標準テキストを作成	研修指導要領整備の検討 ○研修指導要領の位置づけの検討 1) 文部科学省学習指導要領の仕組み、位置づけ 2) 研修指導要領の位置づけ	eラーニングの設計 ○クイズ・テストの出題範囲や作成方法の検討 ・クイズ ・スライド学習 ・研修受講資格取得	能力評価の仕組みの内容の検討 ○個人の能力評価の仕組みの検討 ○組織の能力評価の方法の検討	人的ネットワークの活性化 ○Facebookの開設の検討
H28年度(第1期)予定	10コースの研修 (コース見直し) ①防災基礎 ②災害への備え ③警報避難 ④応急活動・資源管理 ⑤被災者支援 ⑥復旧復興 ⑦指揮統制 ⑧対策立案 ⑨人材育成 ⑩組織運営	コース構成表の見直し (研修内容整理表 第4階層、第5階層) (10コースごと) ※①～⑥、⑨のコースは、コーディネーターが見直し	研修内容整理表 (第4階層～第6階層) の作成  ※①～⑥、⑨のコースについて、コーディネーターが、左記のコース構成表と構造化表を踏まえて、第6階層(学習内容)を設定	標準テキスト(第4階層)の作成 ①～⑥、⑨  ※①～⑥、⑨のコースについて、コーディネーターが、左記の研修内容整理表(第4階層～第6階層)を踏まえて作成	研修指導要領整備の検討 ○研修指導要領の内容の検討	eラーニングの設計 ○eラーニングのサイト設計 ・サイトの構成 ・必要な機能 ・開発スケジュール 等 ○eラーニングのコンテンツ設計 ・テストの内容の設計(解説含む) ・デモ版の開発	能力評価の仕組みの内容の検討 ○「個人の能力評価」の方法の具体化 ・研修受講資格の取得の評価内容、評価基準の具体化 ・人的ネットワークの参加資格の評価内容、評価基準の具体化 ○「組織の能力評価」の方法の具体化 ・チェックリストの内容、評価方法、結果に対する対処方法	人的ネットワークの活性化 ○「経験の場」の仕組みの検討
H28年度(第2期)予定		コース構成表の見直し (研修内容整理表 第4階層、第5階層) (10コースごと) ※①～⑩の全コースを、コーディネーターが見直し	※①～⑩の全コースについて、コーディネーターが、左記のコース構成表と構造化表を踏まえて、第6階層(学習内容)を設定、見直し	標準テキスト(第4階層、第5階層)の作成 ①～⑩の全コース  ※①～⑩の全コースについて、コーディネーターが、左記の研修内容整理表(第4階層～第6階層)を踏まえて作成、見直し				